

志望レーベル・新人賞：電撃文庫（短編部門）

「リセット」

●講評

・操のキャラクターが魅力的に描かれており、彼女に振り回されつつも惹かれていくナナシの心情がきちんと描かれている点は好印象でした。

・ナナシの目的が特になく、ストーリーの大半が操との日常をただ過ごしているだけなので全体的に淡々としており、何をすればゴールとなる物語なのかよくわかりませんでした。最終的に『操の願いを叶えること』が行動動機になるのですが、序盤からそのように設定し、ナナシを能動的に動かした方が良いでしょう。その方がストーリーに起伏を作りやすいためです。

・『どんどん若返っていく操の特殊体質』がこの作品のメイン設定なのですが、いくつかの既存作品（『ベンジャミン・バトン』(F・スコット・フィッツジェラルド)等）ですでに使われているアイデアなので、オリジナリティが弱いです。メイン設定にプラスして何かこの作品のオリジナリティとなる要素、たとえばナナシにも何か操と同等の秘密を持たせる（ナナシが最後まで本名を隠していた理由が結局明かされなかったのも、それに秘密を関連づけるとか）等、読者の既視感を払拭するアイデアを足した方が良いでしょう。

講評シート

■キャラクター	評価
キャラクターは魅力的か。	C
操は魅力的。ナナシにはもう少し魅力があると良い。	
キャラクターの配置は適切か。	
もう一人メインとなるキャラクターがいても良いが、現状でも特に問題ない。	
主人公に共感できる要素があるか。	
目的を持たせて能動的に動くようにすればより共感できるようになる。	
■ストーリー	評価
ストーリーに起伏はあるか。	D
あまりない。ナナシに明確な目的を持たせたい。	
設定などに大きな矛盾はないか。	
矛盾はないが、設定の不明点がある。	
きちんと完結しているか。	
完結はしているが、物語の最初と最後で何も変わっていないように見える。	
■文章	評価
読みやすい文章になっているか。	B
若干のケアレスミスはあるが、問題視するほどではない。	
主語がはっきりとわかるか。	
わかる。	
描写はしっかりとできているか、過不足はないか。	
公園や歩道など、似たような描写が多いので差別化できると良い。	
■アイデア	評価
アイデアに目新しさがあるか。	D
既存作品にも似たような設定があり、あまり目新しさはない。	
読者の興味を引くアイデアか。	
興味は引くが、「どこかで見たような話」という印象を受ける。	
☆総評	
メインとなるアイデア・設定が弱く、作品独自のウリになっていない。 ウリとナナシの目的を作り、ストーリーを再構成したい。	D